

- 系 統 2液型エポキシ樹脂系揺変性付与注入接着剤
- 特 長 1) コンクリートに対する接着性に優れる。
2) 揺変性を付与しているためダレにくい。
3) 柔軟性に優れ、50%の伸びを有する。
- 用 途 1) コンクリート構造物のひび割れ注入補修用
2) コンクリート躯体と外装材との浮きの部分の注入補修用
3) 旧建設省総合技術開発プロジェクト
コンクリートの耐久性向上技術の開発 平成元年5月
アルカリ骨材反応被害構造物(土木)の補修・補強指針(案)
注入材の品質規格 2種適合品
- 配 合 比 主 剤 : 硬化剤 = 7 : 3 (重量比)
- 荷 姿 5kgセット (主剤 / 3.50kg、硬化剤 / 1.50kg)
10kgセット (主剤 / 7.00kg、硬化剤 / 3.00kg)
- 外 観 性 状 主 剤...淡褐色粘稠液状
硬化剤...褐色粘稠液状
混合物...淡褐色粘稠液状
- 可 使 時 間
- | タ イ プ | 通 年 用 | | | |
|-------------|-------|----|----|----|
| | 5 | 15 | 20 | 30 |
| 温 度 [] | | | | |
| 可 使 時 間 [分] | 120 | 50 | 40 | 20 |
- 比 重 1.15 ± 0.05 (硬化物)
- 貯 蔵 保 証 期 間 12か月 (未使用、冷暗所保存)
- 消 防 法 に よ る 区 分 主 剤 危険物 第4類 第3石油類
硬化剤 危険物 第4類 第3石油類
- 使 用 方 法 1) セット単位または主剤、硬化剤を配合比にしたがって計量して使用する。
2) 主剤、硬化剤を攪拌機で均一になるまで十分に混合攪拌する。
3) DDインジェクターまたはBLインジェクターを用いて、ひび割れ等に注入する。
- 使 用 上 の 注 意 1) 主剤と硬化剤の混合攪拌時、空気を巻き込まないように、低速で攪拌を行う。
2) 可使時間内に作業を終了する。
3) シンナーや水を混入して使用しない。

△ 注 意

- 健康上、注意を要する物質を含有しています。
- 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。
- 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。
- 詳細については製品安全データシート(MSDS)を参照してください。